
富山県オープン「スポーツジャパン富山2011」競技要項

◎試合ラック数について

20ラックとする。

◎順番の決定について

ゲーム前にじゃんけんにて順番を決定する。
(じゃんけん勝者から順に。敗者が最初のラックをして下さい)

◎順番交代(順替え)について

3人ジャパンの場合・・・5ラック毎に交代
4・5人ジャパンの場合・・・10ラック毎に交代

◎得点について

点球は男子プロ⑤⑨ボール、女子プロおよびアマチュアは③⑤⑦⑨とし、
③⑤⑦番ボールは1点、⑨番ボールは2点として計算する。
尚、該当する点球をサイドポケットに落とした場合はその点数の2倍を獲得点数とする。

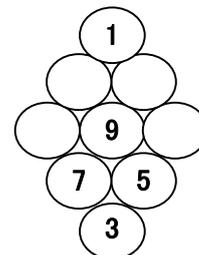
ブレイク・アンド・ラン・アウト(マスワリ)した際は獲得点数を2倍とする。

◎「ボーナスラック」(倍マス)の採用について

参加プレイヤーの獲得点数が全員同じになった場合、次のラックの獲得点数を2倍とする。
その際、該当したラックは消化したものとす(ラック数は増やさない)
(ボーナスラックは2倍を上限とし、連続で同点となった場合も4倍、8倍とは増やさない)

◎ラックについて

ラックはブレイクするプレイヤーの前のプレイヤーが行うものとする。
ボールの配置は右図のとおりとする。指定の無い番号はどのボールでも可とする。
(5番と7番は入れ替わっても可)



◎ツーポイントフィニッシュ

ツーポイントフィニッシュルールを採用する。
ツーポイントフィニッシュが失敗した場合、⑨をフットスポットに戻し次のプレイヤーがショット。

◎ブレイクショットについて

現状ブレイクとする。(ツーポイントフィニッシュが成功した位置からブレイク)

◎スコア記入

専用のスコアシートに待ちプレイヤーが協力してラック毎に記入すること。

◎セーフティについて

セーフティについては一切を禁止とする。なお、偶然にセーフティの形になってしまった際の罰則については規定しないこととする。

◎タイム制限について

2時間経過時点でのラックを終えて、次のラックを最終ラックとする。